

2023年6月13日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「確定拠出年金に関する意識調査2023」を公表

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長：小池広靖、以下「当社」）は、このたび、当社資産運用研究所が実施した「確定拠出年金に関する意識調査2023」を公表しました。

今回の調査では、老後の生活資金や資産運用の現状、確定拠出年金（iDeCo（個人型DC）、企業型DC、iDeCo+）の制度に対する理解・利用意向、運用商品の選定・資産配分、今後の意向などについてアンケートを実施しました。

調査の概要は以下のとおりです。

【調査対象】

20歳～69歳の8,386名を対象に、インターネットによる調査を2022年12月2日～5日に実施

【調査結果の要点】

- 全体の79%の人が老後の生活資金に不安を感じているものの、老後の生活資金がいくら必要か知っている人の割合は41%であり、その為に資産運用に取り組んでいる人の割合は30%にとどまる
- iDeCo や企業型 DC の認知や利用意向は NISA と比較すると低く、制度を利用していない人の 4 人に 1 人はその理由について「制度のことがよくわからない」と回答
- iDeCo、企業型 DC とともに、現在加入している人の方が加入していない人よりも、今後制度を利用したいと回答する割合が高い。現在加入していない人であっても、今後制度を利用したいと回答する人は一定数存在する
- 60 歳以降も運用を続けるにあたり、最低限期待する利回りは「少なくとも 3%程度」が 42%、「少なくとも 5%以上」が 29%

当社資産運用研究所では、今後も中立的な観点から調査、分析、報告を行うことで、資産運用・資産形成の一助となるよう、さまざまなステークホルダーの参考となる情報を提供していきます。

調査方法や調査結果の詳細は、当社ホームページ（「確定拠出年金に関する意識調査2023」<http://www.nomura-am.co.jp/corporate/surveys/>）をご参照ください。

当社ホームページには、過去のアンケート調査結果も掲載しています。

以上